

米国株上昇 米国の関税政策への懸念が後退し、押し目買いの様相

主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	2月4日	2月3日	前日差
日本	日経平均株価(円)	38,798.37	38,520.09	278.28
	- CME日経平均先物(円)	39,110.00	38,895.00	215.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,738.02	2,720.39	17.63
	参考) 東証REIT指数	1,690.36	1,691.92	-1.56
米国	NYダウ(米ドル)	44,556.04	44,421.91	134.13
	S&P500	6,037.88	5,994.57	43.31
	- S&P500配当貴族指数	4,675.11	4,691.28	-16.17
	ナスダック総合指数	19,654.02	19,391.96	262.06
ドイツ	DAX®指数	21,505.70	21,428.24	77.46
英国	FTSE100指数	8,570.77	8,583.56	-12.79
豪州	S&P/ASX200指数	8,373.98	8,379.36	-5.38
中国	上海総合指数	休場	休場	-
香港	ハンセン指数	20,789.96	20,217.26	572.70
インド	S&P BSE SENSEX指数	78,583.81	77,186.74	1,397.07
ブラジル	ボベスパ指数	125,147.42	125,970.46	-823.04
先進国	MSCI WORLD	3,826.36	3,796.53	29.83
新興国	MSCI EM	1,092.93	1,073.72	19.21
商品	(単位:米ドル)	2月4日	2月3日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	72.70	73.16	-0.46
金	COMEX先物(期近物)	2,853.30	2,833.90	19.40
10年国債利回り	(単位:%)	2月4日	2月3日	前日差
日本		1.275	1.245	0.030
米国		4.513	4.557	-0.044
ドイツ		2.396	2.385	0.011
オーストラリア		4.416	4.379	0.037
為替(対円)	(単位:円)	2月4日	2月3日	前日比%
米ドル		154.34	154.73	▲0.25
ユーロ		160.20	160.06	0.09
英ポンド		192.62	192.64	▲0.01
カナダドル		107.77	107.26	0.48
オーストラリア(豪)ドル		96.55	96.37	0.19
NZ(ニュージーランド)ドル		87.19	87.09	0.12
シンガポールドル		114.08	113.75	0.28
中国人民幣元		21.351	21.354	▲0.01
インドルピー		1.7717	1.7724	▲0.04
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9439	0.9410	0.31
メキシコペソ		7.526	7.599	▲0.96
ブラジルリアル		26.822	26.658	0.61
トルコリラ		4.291	4.301	▲0.24
ロシアルーブル		1.5363	1.5510	▲0.95

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。
 MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。
 WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で取引される米国の代表的な原油先物。
 COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。
 表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。
 前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。
 本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。
 出所) MSCI、Bloombergより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



出所) Bloombergより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

- 日本株は上昇も、米国の関税政策に振らされる展開。カナダ・メキシコへの関税発動先送り報道から株式市場は上昇も、場中に対中関税が予定通り発動されることが伝わると上げ幅を縮小、為替は155円台でもみ合い。債券市場は日銀の利上げ観測から長期金利の上昇続く。
- 米国は中国に対し10%の追加関税を発動。中国は米国からの一部輸入品に対し関税賦課や米グーグル擁するアルファベットに独占禁止法違反の疑いで調査を発表。
- 米国株は上昇。押し目買いの動きが活発で大型ハイテク株が買われる。一方、アルファベットが10-12月期決算を発表も売上が予想下振れ株価は時間外で下落。
- 自動車大手ホンダは日産に対して同社を子会社化する案を提案も、日産が難色を示し交渉不調と報道。
- 金価格は連日最高値を更新。米関税政策の発動を受け、国際情勢へ不確実性増し、金の逃避需要が高まる。

◆本日の注目点:

ADP雇用統計は拡大予想も、かく乱要因に注意

日産は本日取締役会を開催しホンダの提案を検討する見通し。米経済指標はADP雇用統計(1月)が前月差+15.0万人(2024年12月12.2万人)増加の見込みだが、カリフォルニアの山火事などの影響で下振れの可能性も。もっとも、12月の米雇用動態調査(JOLTS)の求人件数は760.0万件と11月の815.6万件から大きく減少しており、労働市場の基調は緩やかな鈍化傾向にある模様。(清水)

主要国金利の動き



注) 直近値は2025年2月4日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2025年2月4日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
 TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
 ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとします。FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会